

W.A.モーツァルト

アイネ・クライネ・ナハトムジーク K.525

A.ウェーベルン

弦楽四重奏のための緩徐楽章 弦楽合奏版 シュワルツ編

J.ラター

弦楽のための組曲



指揮

栗原翼

コンサートマスター

有本一記

みなとみらい ストリングオーケストラ 第3回演奏会

2024/1/21 日 開場 | 13:30
開演 | 14:00

神奈川県民ホール 小ホール

入場無料・全席自由

お問合せ mso20211113@gmail.com



|| みなとみらいストリングオーケストラ

みなとみらいストリングオーケストラ（通称 MSO）は、横浜を中心に活動する弦楽合奏団である。当団指揮者とコンサートマスターによるワークショップを基礎とし、2021年11月に常設団へと発展した。団員一人ひとりが成長できる楽団を目指し、月に一度の練習を重ねている。2022年の第1回演奏会に続き、チャイコフスキーのセレナーデといった弦楽合奏の王道をテーマに第2回も成功を取めた。第3回演奏会となる本公演では、ウェーベルンの緩徐楽章を柱に据え、弦楽合奏の良さが詰まった3曲を演奏する。



|| 栗原翼

東京音楽大学附属高校トロンボーン科を卒業後、アムステルダム音楽院バストロンボーン科に留学。同音楽院を中退したのち指揮に転科。東京音楽大学指揮科を卒業する。

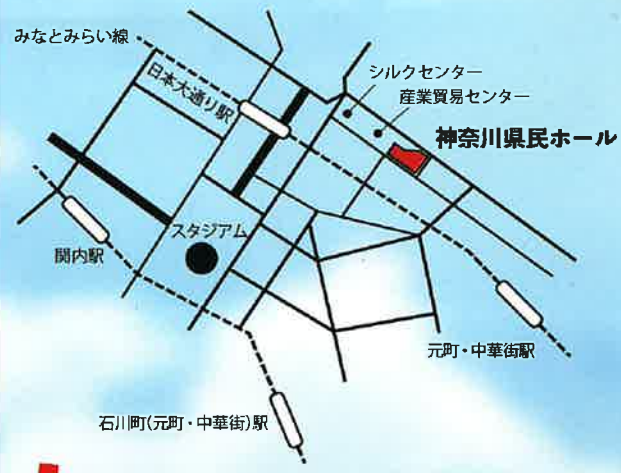
これまでにトロンボーンを新田幹男（NHK交響楽団首席）、バストロンボーンを Ben van Dijk（ロッテルダムフィルハーモニー管弦楽団）、各氏に師事。指揮を、広上淳一、増井信貴、三河正典、三原明人、加納明洋、各氏に師事。東京音楽大学有志弦楽合奏を指揮し、コー・ガブリエル・亀田氏（ミュンヘン音楽・演劇大学教授、ソリスト）と共演。また横浜国立大学管弦楽団で代理指揮を務めた。

2021年度、日本製鉄文化財団の若手指揮者育成支援制度に合格。指揮研究員、副指揮者として紀尾井ホール室内管弦楽団の元で学ぶ。

2022年度より神奈川の音大生を中心に設立された、神奈川ウインドアンサンブルの常任指揮者に就任。

2023年、森の会第63回定期演奏会に出演。邦楽合奏とオーケストラ・ラ・フォレを指揮する。

みなとみらいストリングオーケストラ常任指揮者、神奈川ウインドアンサンブル常任指揮者、横浜シティトロンボーンアンサンブル音楽監督、Orchestra Compagnia 正指揮者。



 **神奈川県民ホール**
Kanagawa Kenmin Hall

〒231-0023 横浜市中区山下町 3-1

[みなとみらい線]

日本大通り駅より徒歩 8 分

[JR 根岸線]

横浜市営地下鉄関内駅より徒歩 15 分